

日医かかりつけ医機能研修制度 令和 7 年度応用研修会 第 1 回 プログラム

日 時：9 月 21 日（日）10:00～17:25
場 所：日本医師会「大講堂」
同時中継：都道府県医師会座学受講会場

10:00	開会挨拶	日本医師会長 松本吉郎
10:05	講義	
10:05～11:05 (60 分)	1. 肝臓病の診断と治療	応用研修 1-10 : 1 単位、生涯教育 CC82:1 単位 竹原 徹郎（独立行政法人 労働者健康安全機構 関西ろうさい病院 病院長）
	<休憩 5 分>	
11:10～12:10 (60 分)	2. 慢性腎臓病(CKD)の診断と治療	応用研修 2-10 : 1 単位、生涯教育 CC73:1 単位 成田 一衛（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター センター長）
	< 昼食休憩 55 分 >	
13:05～14:05 (60 分)	3. 高齢者肺炎の治療と多職種連携	応用研修 3-10 : 1 単位、生涯教育 CC15:1 単位 海老原 覚（東北大学大学院医学系研究科 臨床障害学分野 教授）
	<休憩 5 分>	
14:10～15:10 (60 分)	4. かかりつけ医に必要な骨粗鬆症への対応	応用研修 4-10 : 1 単位、生涯教育 CC77:1 単位 井上 大輔（帝京大学ちば総合医療センター 病院長、内分泌代謝内科教授）
	<休憩 5 分>	
15:15～16:15 (60 分)	5. かかりつけ医とリハビリテーションの連携	応用研修 5-10 : 1 単位、生涯教育 CC19:1 単位 木下 翔司（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 講師）
	<休憩 5 分>	
16:20～17:20 (60 分)	6. 事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～	応用研修 6-10 : 1 単位、生涯教育 CC80:1 単位 「在宅医療における連携」(30 分) 織田 正道（社会医療法人祐愛会 織田病院 理事長） 「認知症を含むマルチモビディティへの取組」(30 分) 近藤 敬太（藤田医科大学 連携地域医療学 助教、 豊田地域医療センター総合診療科 在宅医療支援センター長）
17:20	閉会挨拶	
17:25	閉会	

「日医かかりつけ医機能研修制度 令和 7 年度応用研修会 第 1 回」 開催要綱

1. 目的・内容 「日医かかりつけ医機能研修制度」における応用研修に規定した中央研修です。
本研修会では、地域包括ケアシステムの構築に向け、かかりつけ医として日常行う診療の他に、地域における医療を取り巻く社会的活動、行政活動への積極的な参加や関係者との連携を行うこと等の社会的機能に関する内容を含んでおります。
2. 主 催 公益社団法人 日本医師会
3. 開 催 日 令和 7 年 9 月 21 日(日) 10:00～17:25
4. 会 場 日本医師会「大講堂」
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
5. 受 講 形 式 座学(対面形式)
6. 構 成 プログラム(別紙)のとおり
7. 受 講 者 下記の①または②に該当し、「日医かかりつけ医機能研修制度」の修了申請を希望する医師。
 ※日本医師会館受講者は、①を優先してご推薦ください。
 ① 都道府県医師会における日医かかりつけ医機能研修制度担当理事をはじめ、今後、都道府県医師会や郡市区医師会において、応用研修会を実施する際に企画・運営等に携わる会員医師。
 ② かかりつけ医となる全ての医師(診療科や主たる診療の場は問いません)。
8. 受 講 定 員 470 名(各都道府県医師会 10 名)
9. 受 講 費
 - ・ 医師会員は無料(旅費等は自己負担、当日の昼食も各自でお願いします)
 - ・ 医師会非会員(郡市区医師会未加入)は 10,000 円(税込)
 ※お申し込み完了後、振込方法をご案内します。
10. 申 込 方 法
 - ・ 都道府県医師会を通じて(8 月 18 日までに)お申し込みください。
 ※申込方法は、都道府県医師会により異なります。ご所属(または医療機関のあるご地元)の都道府県医師会からの案内をご確認ください。

※次項「個人情報の取り扱い」をご確認いただきまして、「MAMIS(医師会会員情報システム)」における登録情報等の共有についてご同意の上、お申し込みください。

 - ・ お申し込み完了後、9 月上旬を目処として、都道府県医師会を通じて「受講案内」を送付します。受講案内は、受講方法等の詳細なご案内ですので、必ず内容をご確認ください。

11. 個人情報の取り扱い
- ・日本医師会は、本会が定める個人情報保護方針に則り収集した個人情報を取り扱います。
 - ・日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の受講申込に際して得た個人情報につきましては、本研修会の運営に関してのみ使用いたします。
 - ・本研修会の受講履歴を「MAMIS（医師会会員情報システム）」にて登録・管理いたします。日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の円滑な運営のために必要があると認めるときは、受講者のために必要な範囲で、MAMIS の管理者アカウントもしくは MAMIS の当該受講者のアカウントを利用して MAMIS にログインし、データ登録およびその他必要な処理を行います。予めご了承ください。なお、当該処理により、各医師会が行った操作の結果は、当該利用者に帰属します。

12. 受講方法
- ・事前申込制のため、事前申込のない方は受講できません。
 - ・受付にて、「受講票」と「研修会テキスト」をお受け取りのうえご受講ください。

13. 受講確認
- ・本研修会は、受講した講義に対する単位等が認められますので、遅刻・早退時間および、中ほどの講義の欠席も記録します。

14. 受講証明
- ・全講義の受講により下表の単位等が認められます。
各講義に対する単位等は、プログラムをご参照ください。
 - ・「MAMIS（医師会会員情報システム）」に下表①②の受講実績（単位等）を登録します。
 - ・後日、都道府県医師会を通じて受講証明書（下表①）を送付します。

① 応用研修	6 単位
② 日医生涯教育カリキュラムコード	6CC・6 単位

※ 今年度、専門医共通講習の単位が付与される講義はありません。

※ 「事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～」は、地域包括診療加算・診療料の施設基準において修了が望ましいとされる「認知症に係る適切な研修」に該当します。

15. その他
- ・託児ルーム
小学校低学年までを対象として開設します。
受講申込とあわせて（8 月 18 日までに）ご連絡ください。
お申し込みがない場合は開設しません。
 - ・都道府県医師会座学受講会場
座学受講会場を開設する都道府県医師会へ、研修会映像を同時中継します。
座学受講会場の実施および詳細（定員、受講費 等）は、各都道府県医師会に委ねます。
 - ・「日本医師会 Web 研修システム」による Web 講習会
日本医師会では、本研修会における講演の録画映像をライブ配信する Web 講習会を、本年度内に 2 回（10 月 19 日、11 月 3 日）開催する予定です。
詳細は、後日通知します。

◆ 受講申込に関するお問合せは、ご所属（地元）の都道府県医師会へお願いします。

（令和 7.6.27 現在）